

上部利用通信・オープンハウスの区民意見募集の結果について

上部利用通信・オープンハウスのアンケートにおいて、区民の皆さんからご意見などが寄せられたので、以下のようにとりまとめました。

「基本的な考え方（素案）」についてのご意見をお寄せください。
（上部利用通信、オープンハウスでのご意見）

防災に関すること

- ・ 防災施設、防災活動の拠点がほしい。
- ・ 防災力を向上させた利用計画に変更したことは大評価する。
- ・ 防災の場所にしてほしい。
- ・ 防災面を重視した政策を前進させてほしい。
- ・ 防災を重視していて良い。
- ・ 防災を第一に考えるのは当然。
- ・ 防災機能や環境整備をより配慮する方向で見直しを進めるのは当然。
- ・ ミニ防災スポットは本計画の半分程度で十分。
- ・ 別に線路の跡地を防災目的にしなくてもいいのでは？
- ・ 防災ライフラインとしてのあり方がクリアになったことは良い。
- ・ 防災（緊急時）と日常的賑わいの両立。
- ・ 防災倉庫等の景観に配慮してほしい。
- ・ マンホールトイレ、防火槽、井戸などの防災設備は必要。
- ・ 防災トイレは本当に必要。
- ・ 防災用のトイレを増やしてほしい。
- ・ 防災トイレにも手すりなどをつけて、障害者も使いやすい工夫をしてほしい。
- ・ トイレ・水・かまどの備蓄が必要。
- ・ トイレスツールなど、災害時に形を変えることで防災用品となるという、2つの機能を果たすことはすばらしい。
- ・ マンホールトイレは防災には必須と思うが、景観と衛生面を考慮してほしい。
- ・ かまどベンチなどの災害時と通常時のどちらも役に立つような考え方はとても良い。
- ・ 収納ベンチは、駅にあるような一時的なベンチが良い。
- ・ 収納ベンチや防災トイレ等は 災害時に必要となるだけでなく、普段から使えるデザインであり、良い。
- ・ 逃げるべきルートなどが明白にわかるように、防災マップサインが必要。
- ・ 収納ベンチや防災トイレ等の施設がどこにあるのか、一目で分かるような防災マップサインがほしい。
- ・ 災害の際は、「情報」が重要と聞くので、独自発電の情報通知板、携帯電波アンテナ、携帯充電、などがほしい。
- ・ 防災林として効果がある樹木でグリーンベルトを作ってほしい。
- ・ いざというときに使える防災システムを作るには、地域に根ざし多くの人間が関わり工夫していくプロセスが大事。
- ・ 防災に配慮した視点が具体化すると、地域住民にとって安心安全のまちづくりに繋がるので、是非とも実現してほしい。

- ・ 市民ワークショップや、区民アイデアの募集によってボトムアップ式に防災を考えるのは、重要で取りくむべき課題だ。
- ・ 災害が起こった際に、地域の人々に対し、衣、食、住を確立出来るようなシステム作りを考えてほしい（特に生理現象等は重要）。

通路について

- ・ 車が通行できない、緑あふれる散歩道にしてほしい。
- ・ 連続した緑の通路などが確保されて良い。
- ・ グリーンの連続性があって良い。
- ・ 跡地の中の通路幅の4 mは狭い。
- ・ 防災に配慮した緑道がほしい。
- ・ 快適空間としての歩道は大変良い。
- ・ 平らに移動できる通路がほしい。
- ・ 遊歩道の幅は十分に広くしてほしい。
- ・ 通路は広ければ広い程良い。
- ・ 避難路として十分なスペースを確保してほしい。
- ・ 通路は出来るだけ広くして、緑化もしてほしい。
- ・ 歩行者が安心して通行できる道路がほしい。
- ・ 障害をお持ちの方が安心して一人でも出歩ける専用道がほしい。
- ・ 緑豊かな散策路がほしい。
- ・ 遊歩道の植樹は、日影ができるように大きく育つ種類にしてほしい。
- ・ 緑の基軸となる通路が下北沢駅で外にはみ出しているのは何故？
- ・ 避難路が建物で邪魔されるのを何とかしてほしい。
- ・ 世田谷代田から東北沢まで障害物のない避難路にしてほしい。
- ・ 下北沢駅舎で連続する緑道が断たれているので、再検討してほしい。
- ・ 下北沢の駅舎で、車イス、緊急車両などが同一平面上で東西に抜けられる空間を確保すべき。
- ・ 地表部の各駅舎の形状を変え、補26号（東北沢）～環七（世田谷代田）間を緊急車両（消防・救急）が通れるように、4 m以上の通路を確保すべき。
- ・ 羽根木公園、北沢川緑道とのリンクが必要。
- ・ 代々木公園まで歩いてゆける通路がほしい。
- ・ 代々木上原～下北沢～梅ヶ丘～＜羽根木公園＞～＜北沢川緑道＞～池尻大橋～目黒川へとつながる散策路を形成してほしい。

広場としての利用に関すること

- ・ 世田谷代田～東北沢までの世田谷区の緑の比率を増やしてほしい。
- ・ シームレスな「みどり」空間という考え方は素晴らしい。
- ・ 緑が連続したイメージは、とても良い。
- ・ 普段は緑地（緑道）活用と小公園が良い。
- ・ 緑の公園にしてほしい。
- ・ 鉄道上部を緑でうめてほしい。
- ・ 緑地、小広場などを造り、災害時も利用出来る様にしてほしい。
- ・ みどりや環境に配慮してほしい。

- ・ 緑の多い憩いの場所にしてほしい。
- ・ 電車が地下に入り、緑の多い町になるのは賛成。
- ・ みどりの空間として、四季を感じられるようにしてほしい。
- ・ 歩いて楽しめる広場性を希望。
- ・ 前回案よりも緑や防災機能が追加された事は良い。
- ・ 何にも使用しない空地（平らな緑地）をできるだけ増やしてほしい。
- ・ 緑と防災のグリーンラインを希望。
- ・ グリーンラインを代田小学校、代田八幡、羽根木公園もつながる形にプランニングしてほしい。
- ・ みどり、グリーンベルトが必要。
- ・ 跡地の通路以外は芝生、樹木等のグリーンベルトにしてほしい。
- ・ 木陰のベンチがほしい。
- ・ 実用的かつ見て楽しめるアート性の高い喫煙スペースがほしい。
- ・ イベントやマルシェのできる大きな広場がほしい。
- ・ コミュニティガーデン、コミュニティフォレスト等がほしい。

施設に関すること

- ・ 商業施設は、下北沢・代田地域らしい「文化と緑」のテーマに沿った公共性の高い商業空間にしてほしい。
- ・ 住宅兼店舗などは、下北沢の文化性を生かした計画にしてほしい。
- ・ 集客力のある商業施設も下北沢駅への動線として必要。
- ・ 都心の一等地の大空間に住宅、商業が少なく、全体として広場空間が続くのはもったいない。
- ・ 街のにぎわい空間に対しての提案がまだ足りない。
- ・ 下北沢東洋百貨店など、若者起業を助けるような商業施設がほしい。
- ・ 図書館、劇場、映画館、芸術施設、植物の研究機関がほしい。
- ・ 鉄道公園、鉄道博物館を作ってほしい。
- ・ 跡地の店舗は不要。
- ・ 上部に建築物をつくらないでほしい。
- ・ 下北沢に高いビル、大型商業施設は不要。
- ・ 駐車場と住宅兼店舗は、みどりと防災の機軸にそぐわない。

その他

- ・ 駅前にバスの停留場、タクシーの乗り場がほしい。
- ・ 駅を中心に車・バス・タクシーの乗り入れを制限し、歩行者中心の街としてほしい。
- ・ 北沢総合支所への高齢者の交通の便を確保するため、シャトルバスを走らせてほしい。
- ・ 小田急線と井の頭線の交差、相互連絡の便宜をはかってほしい。
- ・ 跡地利用は今ある下北沢をこわさないようにしてほしい。
- ・ 54号線のためにできた空地に、子どもたちの遊べる空間などを作ってほしい。
- ・ 補助54号線は有効な上部利用のための障害でしかない。
- ・ 道路（国道）など作ってほしくない。
- ・ 小田急の地下化に伴い、54号線を作る必要性は一切ない。
- ・ 小田急線を地下に出来れば、54号線を作る必要も少なくて済む。

- ・ 補助 54 号線の道路計画は反対。
- ・ 54 号線は作らないようにしてほしい。
- ・ 補助 5 4 号線も避難路を中断するので見直してほしい。
- ・ 補 54 道路計画や駅広計画等について、区は区民等の意見を聞き、再考は勿論、都や国を説得してほしい。
- ・ 下北沢の駅前広場や 54 号線も避難路の障害になるので見直してほしい。
- ・ 補助 54 号線、区画街路 10 号線を含めた全体的な検討をしてほしい。
- ・ 茶沢通り～下北沢は車の進入路に使う他は緑地帯とすれば、新たに下北を分断するような大きな道路を作る必要がまったくない。
- ・ 道路計画反対。
- ・ 道路計画は見直してほしい。
- ・ 下北沢に大きな連絡道路は不要。
- ・ 下北沢の真中に広い通りや歩道は不要。
- ・ 北口駅前の辺りに通る道路計画に不平を感じている。
- ・ 下北沢駅前広場は小規模にして、樹木の多い緑の空間として憩える場としてほしい。
- ・ 下北沢駅前広場にイベント広場、野外劇場、マルシェができるスペースがほしい。
- ・ 駅前ロータリーは、「人を迂回させない空間」、「吹きっさらしにならない空間」にしてほしい。
- ・ 下北沢の駅前広場には車を入れないようにしてほしい。
- ・ ロータリーは駅前につくらなくていい。
- ・ 駅前広場をタクシー乗り場などにしてしまってはならない。
- ・ 下北沢駅前のバスロータリーに疑問が残る。
- ・ 避難通路としては、駅舎が障害になるので、駅舎の地下化も考慮してほしい。
- ・ 下北沢駅、東北沢駅も避難路として連続させてほしい。
- ・ 自転車置場を十分に確保してほしい。
- ・ 自転車置場は、ゴミ捨場になりかねないから反対。
- ・ 自転車等駐車場は地下化せねば景観に問題をきたす。
- ・ 駐輪場、駐車場の景観に配慮してほしい(にカバーをかける、グリーンな建物にする)。
- ・ 下北沢近辺は、大きな駐輪場がほしい。
- ・ 下北沢の駅近くに駐輪場を作ってほしい。
- ・ 駐輪場の数は、十分に確保してほしい。
- ・ 東北沢駅周辺の駐輪場は、計画されている位置・ボリュームでは不十分。
- ・ 駐車場は跡地に必要ない。
- ・ 駐車場設置案は白紙化・再考してほしい。
- ・ 浮浪者や犯罪対策(特に夜間)を提案してほしい。
- ・ 鉄道事業者と連携しながら進めてほしい。
- ・ 保坂案に賛成。
- ・ 小田急線の線路部分を緑地にして、赤堤通りの事故多発の危険カーブをゆるやかに広くしてほしい。
- ・ 赤堤通り(代田小の南側)に歩道がほしい。
- ・ 安全、安心、そして公共性を損なわないよう、土地所有者と協議してほしい。
- ・ 線路の道は大切に利用してほしい。
- ・ 土地の利用区分を明確にしてほしい。

- ・ 広場等の施設について、区民参加による検討の場がほしい。
- ・ 小田急電鉄にも政策提示をしてほしい。
- ・ トータルデザイン、ランドスケープデザインをコンペ等で一般募集してほしい。かつ、情報を公開してもらい、「行政・小田急電鉄・市民・専門家」が一緒に話し合う場がほしい。
- ・ 地域の人々の経済や事業を生かしてほしい。
- ・ 全体的なデザインについてのコンペなどを一般募集してほしい。
- ・ 市民が安心安全、そして心豊かに生活することに資する使い方を、地元の人や町づくりのスペシャリストによく聞き、プラン作りをしてほしい。
- ・ 防災はもちろん、緊急車の道路の確保も大事にしつつ、下北らしい、住んでる人たちが活用しやすい空間をつくりたい。
- ・ 都と小田急さんにも良いものを作ってもらえるよう、働きかけてほしい。
- ・ 区民のためを考え、区民を代表して都や小田急に対抗してほしい。
- ・ 鉄道事業者の土地利用には要望を出し、公共用地には積極的に利用イメージを出し、整備後のメンテナンスも含めて関与できるという違いを明確にする事が重要。
- ・ 下北文化の継承とかを意識したCSR的考えを小田急電鉄さんに期待したい。
- ・ 区は、地域住民を交じえた考える場を設けるなど、皆で考える公共空間というスタンスを小田急電鉄さんと共有してほしい。
- ・ 小田急線のあと地を「ひとの土地」という前提で、区の素案を否定する都の態度は、あと地が税金を投入した公共事業で生まれるという事実からすると、非常に倒錯している。
- ・ 樹林及通路の管理は誰がやるのか。区役所がやるなら税金が無駄に使われる。
- ・ 照明は災害時の為に2段式がいい。
- ・ 閑静な住宅地を維持してほしい。
- ・ “グリーンライン下北沢”の考え方を最大限採用してはどうか。
- ・ オープンハウスのような紹介の場を多くの人が集まる駅前などで行うと、より効果が得られる。
- ・ 駅毎の区間での特徴を出したほうがいい。
- ・ 安心・安全が都心で実現しそうで、このまま継続して計画してほしい。
- ・ 「上部利用に関する議論を経て、全体像の議論へ」という区長の姿勢は理解した。
- ・ 素案の数々は、とても魅力がある。
- ・ 民間の土地だとは思いますが、公共的な場として使ってほしい。
- ・ オープンハウスは土日や、平日の違う時間帯に開催することも必要。
- ・ 地域住民が運営等に参加し、安全、安心、夢と一緒に作れる場所であってほしい。
- ・ 多額の税金を投入した結果生じた跡地は、公共的利用が優先されるべき。

必要と思われる防災施設を選んでください。(オープンハウスでのアンケート)

1. 防災ベンチ 2. かまどベンチ 3. かまどスツール 4. 防災マップサイン(看板)
5. 収納ベンチ 6. その他

防災トイレ	かまどベンチ	かまどスツール	防災マップ	収納ベンチ	その他	無回答
31	4	3	8	7	7	4

